

# 腹腔鏡下婦人科手術を受けられる患者様へ

患者様用

患者様氏名：

様

主治医：

受持看護師名：

月日	/ ~ /	/	/	/	/ ~ /	/ ~			
経過	入院日（手術前々日～前日）		手術当日		手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4～7日	手術後8日目（退院）
達成目標	入院生活になじむことが出来る 安心して手術に臨むことが出来る		手術後は出血など無く経過がよい		痛みが軽く、歩行することが出来る 腸の動きが良好で、排ガスを認める		手術後の合併症がなく日常生活に支障がない 排ガスが良好で腹満感がない 毎日、排便がある		【退院基準】 創部の異常がない
治療・薬剤	寝る前に下剤を飲みます 眠れない場合は睡眠薬を内服できます 手術の開始時間は ( : ) 時頃です		7時頃浣腸を行います 浣腸後に点滴をします	点滴をしています 	点滴は朝までです				
処置	下腹部の剃毛を行います 弾性ストッキングのサイズを測定します		弾性ストッキングを着用します	尿管が入っています 足にポンプ器をつけます	創部の観察を行います。 弾性ストッキングをはずします。				退院の前に 診察があります
検査					血液検査（朝）をします				
活動安静度	制限はありません		ベッド上安静です 体の向きを変えたり足を動かしたりできます		尿管が抜けたら歩行できます。 足のポンプ器もはずします。 (はじめは看護師が付き添います)		制限はありません 		
食事	夕食後より 絶食となります		食べたり飲んだり できません 		朝～流動食開始 昼～5分粥、夕～全粥へ		常食 →		
清潔	剃毛後にシャワーに入ります (シャンプーをしてください) お化粧品・マニキュアはとりましょう				体を拭き替えます		主治医の許可があれば シャワー浴ができます →		
排泄			尿管が入っています		トイレまで歩行できたら 尿管を抜きます 		排便がなければ お知らせください 		
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	・看護師から入院生活の説明を致します ・必要物品（オムツ・ナプキン1袋） 売店にも置いてます。 		・手術後、主治医より ご家族に手術の結果を説明 いたします。 ・苦痛時は我慢せず お知らせください						・退院当日、診察があり 次回受診日などの説明があります。 ・受け持ち看護師から 退院後の生活について 説明があります。

## 《 手術までに練習しましょう 》

☆手術後の苦痛を少なくし、回復を早めるために次のことをしましょう。

・深呼吸の練習→肺・気管の感染予防

腹式呼吸：お腹をふくらませたり、引っ込めたりする。

胸式呼吸：胸をふくらませたり、引っ込めたりする。

☆痰を出す練習

・両手でお腹を押さえて膝を立て、咳払いをするようにして痰を出す。

☆寝たままでのうがいの練習

・吸い飲みで水を含み、うがいをし顔の横に向けて水をガーグルベースへ出す。

\*同じ姿勢でいると足の血液の流れが悪くなり、血の塊ができやすくなります。その塊が肺の血管に詰まると、肺梗塞といって重篤な症状を引き起こすことがあります。その予防として手術直前から歩行開始まで弾性ストッキングの着用と、術後に足のポンプ器の装着を行なっていただきます。

\*タバコは気管を刺激し、咳や痰が多くなるので、禁煙して下さい。

\*手術当日：指輪、時計、メガネ、コンタクト、入れ歯等は取っておいて下さい。髪の毛の長い方は結んでおいて下さい。

\*状況により経過が前後することもあります。

《ご家族の方へ》・手術当日は、患者さんが手術室へ行く30分前には病棟へ来られて下さい。

・手術直後の患者さんは非常に疲れています。面会は家族の方のみ少人数、短時間でお願いたします。

中津市立中津市民病院3階病棟 2012年2月9日改訂

2010年6月17日 クリティカルパス推進委員会承認